

加藤翼 | Tsubasa KATO

1984 埼玉県生まれ
東京都在住

2015-17 ワシントン大学 建築学部 客員研究員
2010 東京藝術大学 大学院美術研究科絵画専攻油画 修了
2007 武蔵野美術大学 造形学部油絵学科 卒業

個展

2021 「縄張り」と島」東京オペラシティ アートギャラリー、東京
2020 「Superstring Secrets」無人島プロダクション、東京
2018 「40,000kmのなかの数メートル【Vietnam ⇄ United States】」無人島プロダクション、東京
2017 「40,000kmのなかの数メートル【Mexico City ⇄ Jakarta】」無人島プロダクション、東京
2015 「リーチアウト」無人島プロダクション、東京
2013 「Still the Never-World」無人島プロダクション、東京
2011 「深川、フューチャー、ヒューマニティ」無人島プロダクション／木場公園、東京
「ホーム、ホテルズ、秀吉、アウェイ」アートエリアB1、大阪

主なグループ展

2024 「MOMATコレクション」東京国立近代美術館、東京
2023 「2023移地行動—游人如織」新北市美術館、台北
「Recent Discovery CADAN × ISETAN ART GALLERY」、伊勢丹新宿店 本館6階アートギャラリー
「The Ulsan Art Museum Collection: Future Collection」蔚山美術館、蔚山、韓国
「flop: ルールとファウルの弁証法」SOMA(ソウル・オリンピック)美術館、ソウル、韓国
「Billboard Project: Artists Against the Bomb」SITE サンタフェ、ニューメキシコ、アメリカ
「素材とあそぶ—令和3年度新収蔵作品を中心に—」高松市美術館、香川
2022 「芸術作品に見る首都高展」O美術館、東京
「チャンウォン彫刻ビエンナーレ2022」昌原、韓国
「STAND」ウォーターミル・センター、ニューヨーク、アメリカ
「Spinning East Asia Series II: A Net (Dis)entangled」CHAT - Centre for Heritage Arts and Textile、香港
「Home Sweet Home – exploring living spaces 3」KORA – Contemporary Arts Center、カストリニャーノ・デ・グラーチ、イタリア
「国立国際美術館コレクション 現代アートの100年」広島県立美術館、広島／大分県立美術館、大分
「The Brilliant Days」旧蔚山教育訓練講堂および講義棟、大王岩公園、蔚山、韓国
2021 「Reborn-Art Festival 2021-22 —利他と流動性—」石巻市街地／牡鹿半島／女川駅周辺、宮城
「Joy of Singing」オルタナティブスペース ループ、ソウル、韓国
「Scratching the Surface」ハンブルガー・バーンホフ現代美術館、ベルリン、ドイツ
「MOMATコレクション特別編 ニッポンの名作130年」東京国立近代美術館、東京
「横目にみれば」アートギャラリーミヤウチ、広島
2020 「SOUTH SOUTH TOKYO」タカ・イシイギャラリー、東京
「ギャラリートラック」京都市内
「UN・TACT」アジア・カルチャー・センター、クワンジュ、韓国
「2020年度第3期コレクション展」愛知県美術館、愛知
「Works On Water 2020 Triennial Video Show」Works on Water(オンライン)
「DOMANI・明日展 plus online 2020:〈前夜〉を生きる」文化庁(オンライン)
「How Can You Think of Art at a Time Like This?」Art at a Time Like This(オンライン)
「They Do Not Understand Each Other」大館當代美術館、香港
「おんらいん大作戦」おんらいん大作戦 Showcase(オンライン)
「BECOMING A COLLECTIVE BODY」イタリア国立21世紀美術館(MAXXI)、ローマ、イタリア
「Every Man is an Artist - Talking About Artists' Social Engagement」Chi-Wen Gallery、台北、台湾
2019 「Co/Inspiration in Catastrophes」台北当代芸術館、台北、台湾
「高松コンテンポラリーアート・アニュアル vol.08／社会を解剖する」高松市美術館、香川
「ご理解いただけましたでしょうか？」インスティテュート・セルバンテス東京、東京
「コレクション特集展示 ジャコメッティと II」国立国際美術館、大阪
「サナトリウム」サナトリウム、愛知
「あいちトリエンナーレ2019 情の時代」愛知芸術文化センター、愛知
「世界を開くのは誰だ？」豊田市美術館、愛知
「移植」無人島プロダクション、東京
「21st DOMANI: 明日展」国立新美術館、東京

- 2018 「にんげんレストラン」旧歌舞伎町ブックセンター、東京
「カタストロフと美術のちから」森美術館、東京
「Encounters」PDXコンテンポラリーアート、ポートランド、オレゴン、アメリカ
「コレクション1：2014→1890」国立国際美術館、大阪
「アーツさいたま・きたまちフェスタ Vol.4・ASK祭」さいたま市プラザノース ノースギャラリー、埼玉
「out in the cold」Warwick Arts Centre、コヴェントリー、イギリス
- 2017 「歴史を体で書く」国立現代美術館、クアチョン、韓国
「Mni Wiconi Summer Festival」シッピングブルカレッジ ビジターズセンター、フォートイエーツ、ノースダコタ、アメリカ
「JWA Video Program」ジョン・ワードル・アーキテクト、コリングウッド、オーストラリア
「TARO賞20年 20人の鬼子たち」岡本太郎記念館、東京
「Condition Report: The Mashup Syndicate」グダン・サリナ・エコシステム、ジャカルタ、インドネシア
- 2016 「Regards Croisés / La Fabrique du Regard」LE BAL、パリ、フランス
「Uprisings」ジュ・ド・ポーム国立美術館、パリ、フランス（「Uprisings」カタルーニャ国立美術館、バルセロナ、スペイン | 「Uprisings」トレス・デ・フェブレロ国立大学美術館、ブエノスアイレス、アルゼンチン | 「Levantes」SESC、サンパウロ、ブラジル | 「Sublevaciones」メキシコ国立自治大学現代美術館、メキシコシティ、メキシコ | 「Uprisings」ケベック大学モントリオール校美術館 / シネマテーク・ケベコワーズ、モントリオール、カナダへ巡回）
「蜘蛛の糸」豊田市美術館、愛知
「EDITIONS++」無人島プロダクション、東京
「New Colony / Island 2」アートエリアB1、大阪
「East Asian Video Frames: Shades of Urbanization」ポリ美術館、ポリ、フィンランド
- 2015 「DAM Projects Sunday School #12 - Letter From Tokyo」A_Space、ロンドン、イギリス
「TSUSHIMA ART FANTASIA in BUSAN」B.C.センター、プサン、韓国
「GERAKAN SENI 2015 ART ON THE MOVE」SMK Bandar Baru Sentul、クアラルンプール、マレーシア
「他人の時間」国立国際美術館、大阪
「対馬アートファンタジア 広島一対馬」泉美術館、広島
「being MAPHILINDO」Sabah Art Gallery、コタキナバル、マレーシア
「アーツさいたま・きたまちフェスタ」さいたま市プラザノース 2Fギャラリー、埼玉
「黄金町通路：再訪」高架下スタジオSite-Aギャラリー、横浜
「Come Close: Japanese Artists Within their Communities」Bus Projects、コリングウッド、オーストラリア
- 2014 「二子玉川ビエンナーレ2014」二子玉川ライズ、東京
「Tokyo Designer's Week 2014 Asia Awards (ヤングクリエイター展)」明治神宮外苑絵画館前、東京
「レッドブル・ミュージック・アカデミー東京2014」レッドブル・ミュージック・アカデミー、東京
「対馬アートファンタジア」対馬、長崎
「無人島∞」無人島プロダクション、東京
- 2013 「さっぽろアートステージ」札幌駅前通地下歩行空間、札幌
「二子玉川アートデポ」二子玉川ライズ、東京
「Now Japan: Exhibition with 37 contemporary Japanese artists」Kunsthal KAdE、アメルスフォールト、オランダ
「SNIFF OUT 2013」インテックス大阪、大阪
「玉川上水の件 / Case01.Tamagawa-josui」22:00画廊、東京
「アートがあれば11-9人のコレクターによる個人コレクションの場合」東京オペラシティアートギャラリー、東京
「Rockaway Call for Ideas | EXPO 1: New York」MoMA PS1 VW Dome2、ニューヨーク、アメリカ
「日経アートプロジェクト：アートで遊ぼう！」スペースニオ、東京
- 2012 「TERATOTERA祭り2012」井の頭恩賜公園 / 吉祥寺バウスシアター、東京
「3・11とアーティスト：進行形の記録」水戸芸術館現代美術ギャラリー、茨城
「Project Daejeon 2012: Energy」テジョン市立美術館、テジョン、韓国
「Daikanyama Art Street」代官山ヒルサイドテラス、東京
「ヒロシマオーヒロシマフクシマ」旧日本銀行広島支店、広島
- 2011 「Big in Japan」パディントンタウンホール、シドニー | 1000 £ Bend、メルボルン、オーストラリア
「黄金町バザール」黄金町エリア、横浜、神奈川
「おおさかカンヴァス」大阪市中央公会堂前 / 大阪城公園 / 万博記念公園、大阪
- 2010 「NEO NEW WAVE」island ATRIUM、千葉
「甌島で、つくる。KOSHIKI ART EXHIBITION 2010」上甌島旧港、鹿児島
「六本木クロッシング2010展：芸術は可能か？」森美術館、東京
「第13回 岡本太郎現代芸術賞展」川崎市岡本太郎美術館、神奈川
- 2009 「アートラインかしわ」柏駅前歩行者天国、千葉
「闘(ナントカエイト)」木場公園 / 旧坂本小学校、東京
「越後妻有アートトリエンナーレ2009(克雪ダイナモアートプロジェクト)」旧仙田小学校、新潟
「ナント・ビエンナーレ ESTUAIRE 2009(ナントカエイト)」サン＝ナゼール / ナント、フランス
「FRESH EXPAND」URBAN BACK-SIDE LABORATORY R2、千葉
「no name」ZAIM、横浜 | 旧立誠小学校、京都
「GEISAI #12」東京ビッグサイト 東1ホール、東京
- 2008 「町に僕たちは必要ですか」上野恩賜公園、東京
主なプロジェクト
- 2017 「Guerrilla Waves」テン・カフェ、フエ、ベトナム
2015 「Magnetic Tea Party」Maria Enriqueta Camarillo St、メキシコシティ、メキシコ

- 2013 「Mitakuye Oyasin」ユナイテッド・トライブス・テクニカル・カレッジ、ビスマーク | スー族スタンディングロック居留地、ノースダコタ、アメリカ
「Abandon」Desert Shores、カリフォルニア、アメリカ
2011 「11.3 PROJECT」いわき市平豊間地区、福島

受賞歴

- 2014 「Tokyo Designer's Week 2014 Asia Awards」企業賞(株式会社CHINTAI賞)
2010 「六本木クロッシング2010展:芸術は可能か?」特別賞(隈研吾選)
「第13回 岡本太郎現代芸術賞」入賞
2009 「GEISAI#12」銅賞、審査員賞(坂田和實賞)

パブリックコレクション

愛知県美術館
国立国際美術館
東京国立近代美術館
豊田市美術館
森美術館
蔚山美術館(韓国)
高松市美術館
ウォーターミル・センター(アメリカ)

フェローシップ/レジデンシー

- 2022 ウォーターミル・センター、ニューヨーク、アメリカ
2018 Làng Art Dorm、フエ、ベトナム
2016 「End of Summer」Yale Union、ポートランド、オレゴン、アメリカ
2015-17 「平成26年度文化庁新進芸術家海外研修制度研修員」シアトル、ワシントン、アメリカ
2015 「日米友好基金 日米芸術家交換プログラム」

会場デザイン(コミッション)

- 2015 「Don't Follow the Wind / Non-visitor Center」カウンターデザイン、ワタリウム美術館、東京
2012 「サーチプロジェクトvol.1.5」アートエリアB1、大阪

パブリケーション

- 2021 カタログ『縄張りとう島』(出版:朝日出版社)
2014 ドキュメンタリー映画「ミタケオヤシン」(監督:江藤孝治)
カタログ『ミタケオヤシン』(出版:グループ現代)
2011 映像記録集DVD「LOST HOME EMBANKMENT」(制作:加藤翼・無人島プロダクション)
カタログ『加藤翼:ホーム. ホテルズ. 秀吉. アウェイ』(出版:アートエリアB1)